



アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ (年金向け)

追加型投信／内外／株式

第17期(決算日2018年7月31日)

●当ファンドの仕組み

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	無期限。ただし、信託約款所定の事由が生じたときは、信託契約を解約し、信託を終了(償還)することがあります。	
運用方針	信託財産の成長を図ることを目標に積極的な運用を行います。	
主運用対象	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ(年金向け)	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ・マザーファンド	世界各国の株式(日本株を含みます)を主要投資対象とします。
組入制限	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ(年金向け)	①株式への実質投資割合は、制限を設けません。 ②外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。
	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ・マザーファンド	①株式への投資割合には、制限を設けません。 ②外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	(1)毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額は、経費控除後の利子・配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ②分配金額は、委託者が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配を行わない場合もあります。 (2)留保益の運用については、特に制限を設けず、「基本方針」および「運用方針」に基づき元本と同一の運用を行います。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ(年金向け)」は、このたび第17期の決算を行いました。

ここに、当期の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント

お問合せ先 お客様窓口

電話番号 03-5962-9687

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス <https://www.alliancebernstein.co.jp>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIワールド・インデックス		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	(円ベース)	期中騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
13期(2014年7月31日)	11,924	0	19.7	472,433	23.2	99.5	—	—	2,627
14期(2015年7月31日)	14,648	0	22.8	586,999	24.3	98.6	—	0.3	2,997
15期(2016年8月1日)	11,519	0	△21.4	484,213	△17.5	98.4	—	0.6	2,294
16期(2017年7月31日)	15,342	0	33.2	605,375	25.0	94.6	—	—	2,905
17期(2018年7月31日)	16,992	0	10.8	680,056	12.3	96.6	—	1.4	3,466

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。
 (注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		MSCIワールド・インデックス		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率
		騰落率	(円ベース)	騰落率			
(期首)	円	%		%	%	%	%
2017年7月31日	15,342	—	605,375	—	94.6	—	—
8月末	15,380	0.2	603,056	△0.4	92.1	—	—
9月末	15,870	3.4	630,854	4.2	94.6	—	1.3
10月末	16,473	7.4	647,150	6.9	95.2	—	1.3
11月末	16,717	9.0	651,805	7.7	94.2	—	1.4
12月末	17,072	11.3	671,000	10.8	93.9	—	1.4
2018年1月末	17,096	11.4	679,275	12.2	92.5	—	1.4
2月末	16,489	7.5	649,206	7.2	90.8	—	1.4
3月末	15,904	3.7	621,388	2.6	89.8	—	1.5
4月末	16,367	6.7	649,017	7.2	90.8	—	1.4
5月末	16,533	7.8	649,730	7.3	95.2	—	1.4
6月末	16,440	7.2	655,087	8.2	94.2	—	1.4
(期末)							
2018年7月31日	16,992	10.8	680,056	12.3	96.6	—	1.4

(注) 各騰落率は期首比です。
 (注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。
 (注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。
 (注) 月末は、各月の最終営業日です。

※ベンチマークについて
 当ファンドのベンチマークである「MSCIワールド・インデックス（円ベース）」は、原則として基準価額計算日前日付のMSCIワールド・インデックス（米ドルベース）の値を、委託会社が計算日付の円ドル・レート（株式会社三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値）を用いて円換算したものです。

運用経過

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ（年金向け）（以下「当ファンド」ということがあります。）の運用状況をご報告いたします。

期中の基準価額等の推移

（2017年8月1日～2018年7月31日）



期首：15,342円

期末：16,992円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率：10.8%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首（2017年7月31日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) ベンチマークは、MSCIワールド・インデックス（円ベース）です。

○基準価額等の推移

基準価額（分配金（税込み）再投資）は前期末比+10.8%*と、ベンチマークであるMSCIワールド・インデックス（円ベース）の同+12.3%を下回るパフォーマンスとなりました。

※基準価額の騰落率は、税込み分配金を決算日の基準価額で全額再投資したと仮定した場合のパフォーマンスを示しています。税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資家の皆様の実際の投資成果を示すものではありません。

○基準価額の変動要因

高い利益成長もしくは持続的な利益成長の可能性が高いと判断し保有した世界各国の株式が上昇したことや、為替相場が円安ドル高となったことから、基準価額は上昇しました。

投資環境

(2017年8月1日～2018年7月31日)

当期の世界の株式市場は、期首（前期末）と比べて上昇しました。

期初から2018年1月までは、好調な企業業績や欧米の金融当局による金融緩和縮小への慎重な姿勢、米国の法人税減税策実現への期待などが後押しし、おおむね堅調に推移しました。しかし、2月上旬には、良好な米国雇用統計を受けて米国金利が上昇したことが嫌気され、世界的に株価が大きく下落しました。その後、いったん反発したものの、米中貿易摩擦への懸念などを背景に、再び下落しました。4月以降期末にかけては、米国金利の上昇やイタリアの政治混乱、米国に端を発する貿易摩擦への懸念などから幾度か調整する場面があったものの、好調な経済指標や総じて良好な米国の企業業績などを背景に、上昇基調で推移しました。

運用概況

(2017年8月1日～2018年7月31日)

当ファンドは、アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ・マザーファンド（以下「マザーファンド」ということがあります。）受益証券への投資を通じて、主として長期的な成長が見込まれるテーマに基づいた世界各国（日本を含む）の株式へ投資することにより、信託財産の成長を目指します。

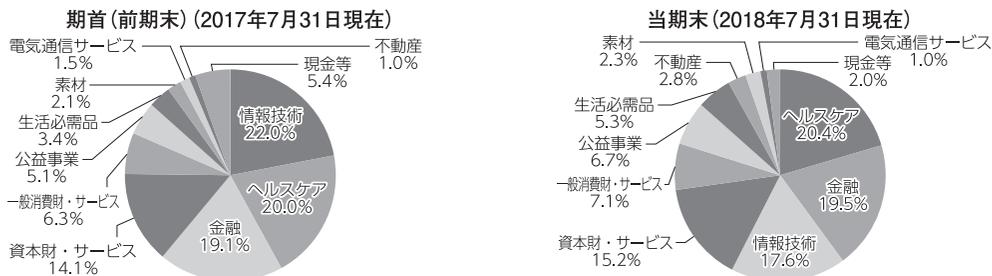
当ファンドは引き続き、ほぼ全額をマザーファンド受益証券に投資しました。

<マザーファンド>

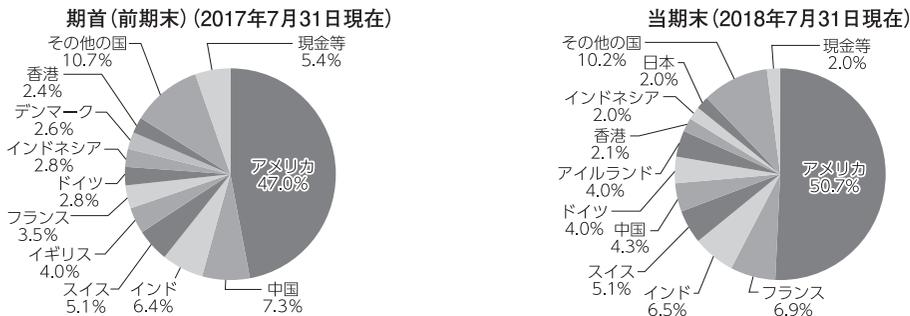
世界各国（日本を含む）の株式を対象に成長の可能性が高いと判断されるセクターにおいて、グローバルな視点で調査・分析し、長期的な成長が見込まれるテーマに基づいた銘柄に投資するアクティブ運用を行います。

運用にあたっては、企業のファンダメンタル分析に基づき、高い利益成長もしくは持続的な利益成長の可能性が高いと判断される企業に対する投資を継続して行いました。

マザーファンドのセクター別組入比率



マザーファンドの国別組入比率



※セクター配分は、MSCI/S&PのGlobal Industry Classification Standard (GICS) の分類で区分しています。

※国別配分は、発行体の国籍や事業基盤等を考慮して区分しています。

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ（年金向け）

その結果、セクター配分においては、生活必需品セクターや不動産セクターなどの組入比率が上昇する一方、情報技術セクターの組入比率が低下しました。国別配分においては、アメリカやフランス、アイルランドの組入比率が上昇する一方、中国やイギリスなどの組入比率が低下しました。

個別銘柄では、電子機器の受託生産会社のフレックス、自動車部品メーカーのアプティブなどを新規に組み入れたほか、半導体の設計、製造、販売を行うインフィニオンテクノロジーズなどを買い増しました。一方、インターネットソフトウェア・サービス会社のアリババ・グループ・ホールディングなどを全て売却したほか、ヘルスケア製品メーカーのアボット・ラボラトリーズなどを一部売却しました。

株式の組入比率は、期を通じて高い水準を維持しました。

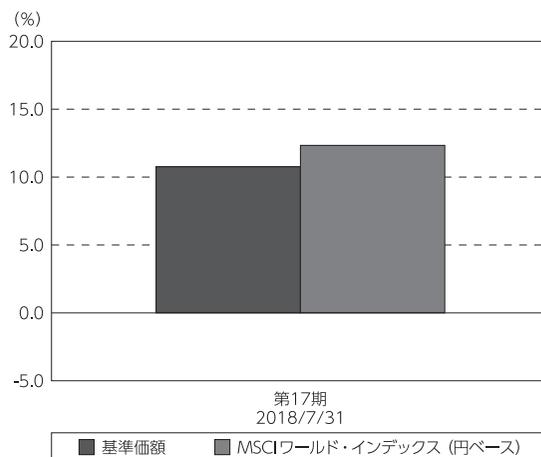
当ファンドのベンチマークとの差異

(2017年8月1日～2018年7月31日)

ベンチマークとの比較では、公益事業セクターや情報技術セクターにおける銘柄選択や、エネルギー・セクターを低めに保有していたことが主なマイナス要因となりました。

一方、金融セクターやヘルスケア・セクターにおける銘柄選択は、主なプラス要因となりました。

基準価額とベンチマークの対比（騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、MSCIワールド・インデックス（円ベース）です。

分配金

（2017年8月1日～2018年7月31日）

当期の収益分配については、長期的な信託財産の成長を目指す観点から、見送ることといたしました。なお、収益分配に充てなかった利益につきましては、信託財産内に留保し「運用の基本方針」に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第17期
	2017年8月1日～ 2018年7月31日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	12,479

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の当期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切り捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

（注）上記表は、経費控除後の数値です。分配金の計算過程については、「損益の状況」の注記をご覧ください。

今後の運用方針

引き続き、マザーファンド受益証券にほぼ全額投資する方針です。

<マザーファンド>

世界の株式市場では、米国の金利上昇や米国に端を発する貿易摩擦への懸念などを背景に、株価の変動率が高まりました。しかし、企業の利益成長率は世界的におおむね良好な状態にあり、引き続き株式市場の下支え要因となると考えられます。

このような投資環境において、マザーファンドでは、持続可能な利益成長が期待される投資機会として、国際連合総会で採択された持続可能な開発目標に対応する企業に着目しています。

今後も長期的に成長が期待されるセクターやテーマに基づいて、高い利益成長もしくは持続的な利益成長の可能性が高いと判断される企業を発掘する方針です。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1万口当たりの費用明細

（2017年8月1日～2018年7月31日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 296	% 1.814	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(150)	(0.918)	委託した資金の運用、基準価額の算出、法定書類作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(132)	(0.810)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(14)	(0.086)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	4	0.022	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(4)	(0.022)	売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	6	0.035	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(6)	(0.035)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	6	0.036	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(3)	(0.018)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(2)	(0.011)	その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	312	1.907	
期中の平均基準価額は、16,306円です。			

(注) 期中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2017年8月1日～2018年7月31日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ・マザーファンド	千口 203,394	千円 503,910	千口 129,903	千円 327,450

（注）単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

（2017年8月1日～2018年7月31日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ・マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	3,622,097千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	6,289,964千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.57	

（注）株式売買金額は、受け渡し代金。

（注）平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額（外貨建株式は、当該月末日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した額）の単純平均。

（注）単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2017年8月1日～2018年7月31日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2018年7月31日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ・マザーファンド	1,266,391	1,339,882	3,465,606

(注) 単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2018年7月31日現在)

項 目	当 期 末	比 率
	評 価 額	
	千円	%
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ・マザーファンド	3,465,606	99.0
コール・ローン等、その他	34,949	1.0
投資信託財産総額	3,500,555	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（6,673,744千円）の投資信託財産総額（7,019,089千円）に対する比率は95.1%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、1米ドル=111.01円、1ブラジルレアル=29.75円、1ユーロ=129.93円、1英ポンド=145.69円、1スイスフラン=112.36円、1スウェーデンクローナ=12.68円、1デンマーククローネ=17.44円、1香港ドル=14.14円、1フィリピンペソ=2.09円、100インドネシアルピア=0.77円、1インドルピー=1.63円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2018年7月31日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,500,555,723
コール・ローン等	3,839,492
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ・マザーファンド(評価額)	3,465,606,231
未収入金	31,110,000
(B) 負債	34,221,260
未払解約金	3,689,607
未払信託報酬	30,423,634
未払利息	10
その他未払費用	108,009
(C) 純資産総額(A－B)	3,466,334,463
元本	2,040,002,623
次期繰越損益金	1,426,331,840
(D) 受益権総口数	2,040,002,623口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,992円

(注) 期首元本額1,894,119,351円、期中追加設定元本額408,914,649円、期中一部解約元本額263,031,377円。当期末現在における1口当たり純資産額1,6992円。

○損益の状況（2017年8月1日～2018年7月31日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 1,927
支払利息	△ 1,927
(B) 有価証券売買損益	356,139,783
売買益	386,666,505
売買損	△ 30,526,722
(C) 信託報酬等	△ 58,989,819
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	297,148,037
(E) 前期繰越損益金	727,303,935
(F) 追加信託差損益金	401,879,868
(配当等相当額)	(1,521,296,428)
(売買損益相当額)	(△1,119,416,560)
(G) 計(D+E+F)	1,426,331,840
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	1,426,331,840
追加信託差損益金	401,879,868
(配当等相当額)	(1,521,296,428)
(売買損益相当額)	(△1,119,416,560)
分配準備積立金	1,024,453,899
繰越損益金	△ 1,927

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬、監査報酬などの諸費用とそれらに対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第17期計算期間末における費用控除後の配当等収益額(0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(297,148,507円)、収益調整金額(1,521,296,428円)および分配準備積立金額(727,305,392円)より分配対象収益額は2,545,750,327円(10,000口当たり12,479円)ですが、当期に分配した金額はありません。

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	0円
----------------	----



アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・ オポチュニティーズ・マザーファンド

第20期(決算日2018年7月31日)

(計算期間：2017年8月1日～2018年7月31日)

●当ファンドの仕組み

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

運用方針	信託財産の成長を図ることを目標に積極的な運用を行います。
主要運用対象	世界各国の株式（日本株を含みます）を主要投資対象とします。
組入制限	①株式への投資割合には、制限を設けません。 ②外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント

お問合せ先 お客様窓口

電話番号 03-5962-9687

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス <https://www.alliancebernstein.co.jp>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		MSCIワールド・インデックス (円ベース)		株式先物比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	円	騰落率	(円ベース)	騰落率				
16期(2014年7月31日)	16,875	21.9	472,433	23.2	99.6	—	—	23,270
17期(2015年7月31日)	21,108	25.1	586,999	24.3	98.6	—	0.3	27,890
18期(2016年8月1日)	16,936	△19.8	484,213	△17.5	98.4	—	0.6	5,592
19期(2017年7月31日)	22,937	35.4	605,375	25.0	94.6	—	—	6,580
20期(2018年7月31日)	25,865	12.8	680,056	12.3	96.6	—	1.4	6,882

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		MSCIワールド・インデックス (円ベース)		株式先物比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率
	円	騰落率	(円ベース)	騰落率			
(期首) 2017年7月31日	22,937	—	605,375	—	94.6	—	—
8月末	23,030	0.4	603,056	△0.4	92.0	—	—
9月末	23,797	3.7	630,854	4.2	94.3	—	1.3
10月末	24,738	7.9	647,150	6.9	94.8	—	1.3
11月末	25,141	9.6	651,805	7.7	93.7	—	1.4
12月末	25,710	12.1	671,000	10.8	93.2	—	1.4
2018年1月末	25,786	12.4	679,275	12.2	92.5	—	1.4
2月末	24,916	8.6	649,206	7.2	90.7	—	1.4
3月末	24,069	4.9	621,388	2.6	89.5	—	1.5
4月末	24,802	8.1	649,017	7.2	90.4	—	1.4
5月末	25,096	9.4	649,730	7.3	94.6	—	1.4
6月末	24,993	9.0	655,087	8.2	93.5	—	1.4
(期末) 2018年7月31日	25,865	12.8	680,056	12.3	96.6	—	1.4

(注) 各騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 月末は、各月の最終営業日です。

※参考指数について

「MSCIワールド・インデックス (円ベース)」は、原則として基準価額計算日前日付けのMSCIワールド・インデックス (米ドルベース) の値を、委託会社が計算日付けの円ドル・レート (株式会社三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値) を用いて円換算したものです。

運用経過

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ・マザーファンド（以下「当マザーファンド」ということがあります。）の運用状況をご報告いたします。

期中の基準価額等の推移

(2017年8月1日～2018年7月31日)

○基準価額等の推移

基準価額は前期末比+12.8%となりました。

○基準価額の主な変動要因

高い利益成長もしくは持続的な利益成長の可能性が高いと判断し保有した世界各国の株式が上昇したことや、為替相場が円安ドル高となったことから、基準価額は上昇しました。

当期中の基準価額の推移
2017年8月1日～2018年7月31日



MSCIワールド・インデックス (円ベース) の推移
2017年8月1日～2018年7月31日



投資環境

(2017年8月1日～2018年7月31日)

【株式市場】

当期の世界の株式市場は、期首（前期末）と比べて上昇しました。

期初から2018年1月までは、好調な企業業績や欧米の金融当局による金融緩和縮小への慎重な姿勢、米国の法人税減税策実現への期待などが後押しし、おおむね堅調に推移しました。しかし、2月上旬には、良好な米国雇用統計を受けて米国金利が上昇したことが嫌気され、世界的に株価が大きく下落しました。その後、いったん反発したものの、米中貿易摩擦への懸念などを背景に、再び下落しました。4月以降期末にかけては、米国金利の上昇やイタリアの政治混乱、米国に端を発する貿易摩擦への懸念などから幾度か調整する場面があったものの、好調な経済指標や総じて良好な米国の企業業績などを背景に、上昇基調で推移しました。

運用概況

(2017年8月1日～2018年7月31日)

当マザーファンドは、主として世界各国（日本を含む）の株式へ投資することにより、信託財産の成長を目指します。

世界各国（日本を含む）の株式を対象に成長の可能性が高いと判断されるセクターにおいて、グローバルな視点で調査・分析し、長期的な成長が見込まれるテーマに基づいた銘柄に投資するアクティブ運用を行います。

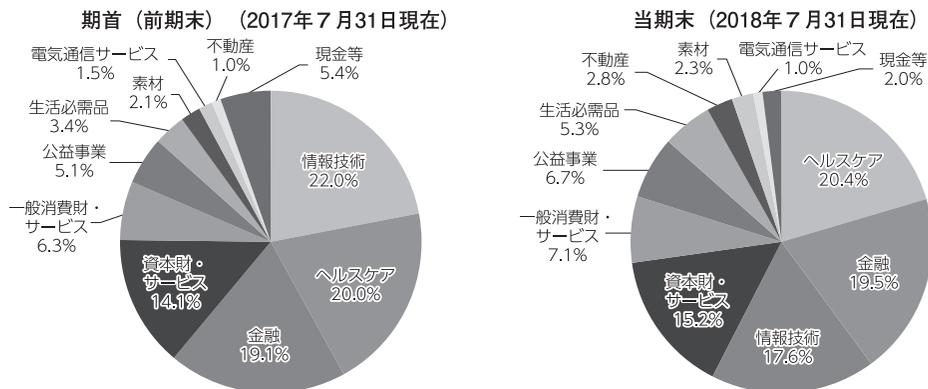
運用にあたっては、企業のファンダメンタル分析に基づき、高い利益成長もしくは持続的な利益成長の可能性が高いと判断される企業に対する投資を継続して行いました。

その結果、セクター配分においては、生活必需品セクターや不動産セクターなどの組入比率が上昇する一方、情報技術セクターの組入比率が低下しました。国別配分においては、アメリカやフランス、アイルランドの組入比率が上昇する一方、中国やイギリスなどの組入比率が低下しました。

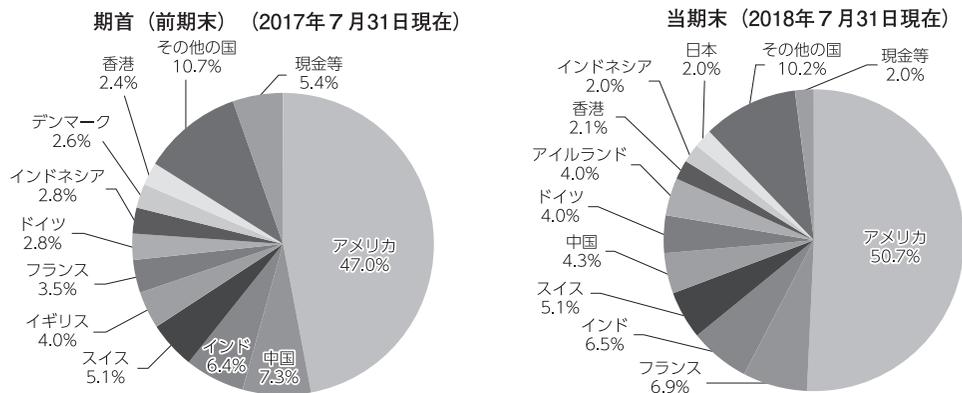
個別銘柄では、電子機器の受託生産会社のフレックス、自動車部品メーカーのアプティブなどを新規に組み入れたほか、半導体の設計、製造、販売を行うインフィニオンテクノロジーズなどを買い増しました。一方、インターネットソフトウェア・サービス会社のアリババ・グループ・ホールディングなどを全て売却したほか、ヘルスケア製品メーカーのアボット・ラボラトリーズなどを一部売却しました。

株式の組入比率は、期を通じて高い水準を維持しました。

セクター別組入比率



国別組入比率



※セクター配分は、MSCI/S&PのGlobal Industry Classification Standard (GICS) の分類で区分しています。
 ※国別配分は、発行体の国籍や事業基盤等を考慮して区分しています。

今後の運用方針

世界の株式市場では、米国の金利上昇や米国に端を発する貿易摩擦への懸念などを背景に、株価の変動率が高まりました。しかし、企業の利益成長率は世界的におおむね良好な状態にあり、引き続き株式市場の下支え要因となると考えられます。

このような投資環境において、当マザーファンドでは、持続可能な利益成長が期待される投資機会として、国際連合総会で採択された持続可能な開発目標に対応する企業に着目しています。

今後も長期的に成長が期待されるセクターやテーマに基づいて、高い利益成長もしくは持続的な利益成長の可能性が高いと判断される企業を発掘する方針です。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年 8 月 1 日～2018年 7 月31日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 5 (5) (0)	% 0.022 (0.022) (0.000)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	9 (9)	0.035 (0.035)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	7 (4) (3)	0.029 (0.017) (0.011)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	21	0.086	
期中の平均基準価額は、24,584円です。			

(注) 期中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年8月1日～2018年7月31日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 4	千円 13,189	千株 3	千円 8,585
外 国	アメリカ	百株 1,668 (36)	千米ドル 7,195 (174)	百株 1,491 (-)	千米ドル 13,376 (174)
	ブラジル	159	千ブラジルリアル 525	31	千ブラジルリアル 95
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	309	776	101 (-)	262 (8)
	フランス	772	2,346	13 (-)	106 (25)
	アイルランド	86	807	71	244
	イギリス	224	千英ポンド 22	1,414	千英ポンド 178
	スイス	32	千スイスフラン 374	52 (-)	千スイスフラン 621 (4)
	スウェーデン	-	千スウェーデンクローナ -	38	千スウェーデンクローナ 575
	デンマーク	186	千デンマーククローネ 7,826	158	千デンマーククローネ 6,972
	香港	3,852	千香港ドル 2,892	1,784 (-)	千香港ドル 6,606 (188)
	フィリピン	4,181	千フィリピンペソ 15,226	235	千フィリピンペソ 782
	インドネシア	- (7,265)	千インドネシアルピア - (-)	3,610	千インドネシアルピア 2,149,693
	インド	278	千インドルピー 30,248	140	千インドルピー 18,155

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は株式分割、予約権行使(株式転換)、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) -印は該当なし。

投資信託証券

銘	柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	アメリカ	千口	千米ドル	千口	千米ドル
	SBA COMMUNICATIONS CORP	5	767	—	—

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) —印は該当なし。

○株式売買比率

(2017年8月1日～2018年7月31日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	3,622,097千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	6,289,964千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.57

(注) 株式売買金額は、受け渡し代金。

(注) 平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額（外貨建株式は、当該月末日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した額）の単純平均。

(注) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2017年8月1日～2018年7月31日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2018年7月31日現在)

国内株式

銘	柄	期首(前期末)	当 期		末
		株 数	株 数	評 価	額
化学 (100.0%)		千株	千株		千円
ユニ・チャーム		39	40.2		136,559
合 計	株 数 ・ 金 額	39	40		136,559
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1		< 2.0% >

(注) 銘柄欄の () 内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 合計欄の < > 内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末				業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
ABBOTT LABORATORIES	254	180	1,177	130,684	ヘルスケア機器・サービス	
ALIBABA GROUP HOLDING LTD-ADR	85	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
AMERICAN WATER WORKS CO INC	158	156	1,367	151,815	公益事業	
AQUA AMERICA INC	—	239	876	97,270	公益事業	
BIO-RAD LABORATORIES A	52	38	1,163	129,209	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BRIGHT HORIZONS FAMILY SOLUTIONS INC	57	84	907	100,696	消費者サービス	
DANAHER CORP	102	116	1,182	131,283	ヘルスケア機器・サービス	
ECOLAB INC	96	101	1,432	159,032	素材	
HDFC BANK LTD-ADR	65	62	665	73,897	銀行	
HEXCEL CORP	242	219	1,503	166,858	資本財	
MSCI INC	127	100	1,685	187,113	各種金融	
NIKE INC -CL B	133	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
SALESFORCE.COM INC	78	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
SCHWAB (CHARLES) CORP	179	233	1,199	133,156	各種金融	
UNITEDHEALTH GROUP INC	63	56	1,442	160,083	ヘルスケア機器・サービス	
VISA INC-CLASS A SHARES	113	106	1,449	160,945	ソフトウェア・サービス	
WEST PHARMACEUTICAL SERVICES	108	121	1,321	146,714	ヘルスケア機器・サービス	
XYLEM INC	230	213	1,493	165,757	資本財	
AQUAVENTURE HOLDINGS LTD	164	—	—	—	公益事業	
CREDICORP LTD	32	48	1,101	122,298	銀行	
DELPHI TECHNOLOGIES PLC	—	163	739	82,097	自動車・自動車部品	
DELPHI AUTOMOTIVE PLC	118	—	—	—	自動車・自動車部品	
APTIV PLC	—	131	1,216	135,009	自動車・自動車部品	
ALPHABET INC-CL C	7	7	898	99,792	ソフトウェア・サービス	
ALPHABET INC-CL A	3	2	366	40,690	ソフトウェア・サービス	
AMAZON.COM INC	7	6	1,071	118,901	小売	
APPLE INC	71	64	1,219	135,409	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
BRUKER CORP	355	323	991	110,019	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ETSY INC	—	73	294	32,690	ソフトウェア・サービス	
FACEBOOK INC-A	77	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
FOUNDATION MEDICINE INC	182	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
LUMENTUM HOLDINGS INC	94	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
MEDIDATA SOLUTIONS INC	—	84	613	68,102	ヘルスケア機器・サービス	
MICROSOFT CORP	150	130	1,371	152,284	ソフトウェア・サービス	
NVIDIA CORP	57	37	904	100,435	半導体・半導体製造装置	
REGENERON PHARMACEUTICALS	12	11	424	47,138	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
STARBUCKS CORP	126	—	—	—	消費者サービス	
ICON PLC	90	90	1,247	138,466	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BROADCOM LTD	44	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
FLEX LTD	—	754	1,054	117,030	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
小 計	株 数	金 額	3,746	3,960	32,383	3,594,886
	銘柄 数	< 比 率 >	34	30	—	< 52.2% >
(ブラジル)				千ブラジルリアル		
CIA SANEAMENTO BASICO DE SP	478	606	1,554	46,261	公益事業	
小 計	株 数	金 額	478	606	1,554	46,261
	銘柄 数	< 比 率 >	1	1	—	< 0.7% >
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
SIEMENS AG	71	78	945	122,840	資本財	

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ・マザーファンド

銘	柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等			
		株 数	株 数	評 価 額					
				外貨建金額	邦貨換算金額				
(ユーロ…ドイツ)		百株	百株	千ユーロ	千円				
INFINEON TECHNOLOGIES AG		326	527	1,197	155,554	半導体・半導体製造装置			
小	計	株数・金額	397	606	2,142	278,394			
		銘柄数<比率>	2	2	—	<4.0%>			
(ユーロ…フランス)									
SCHNEIDER ELECTRIC SE		136	127	874	113,648	資本財			
DASSAULT SYSTEMES SA		—	20	256	33,353	ソフトウェア・サービス			
ESSILOR INTERNATIONAL		77	73	925	120,281	ヘルスケア機器・サービス			
COMPAGNIE DE SAINT-GOBAIN		—	163	615	79,956	資本財			
SUEZ		—	495	596	77,562	公益事業			
VALEO SA		—	93	401	52,143	自動車・自動車部品			
小	計	株数・金額	214	973	3,670	476,946			
		銘柄数<比率>	2	6	—	<6.9%>			
(ユーロ…アイルランド)									
KINGSPAN GROUP PLC		406	334	1,345	174,793	資本財			
KERRY GROUP PLC-A		—	86	781	101,553	食品・飲料・タバコ			
小	計	株数・金額	406	421	2,126	276,347			
		銘柄数<比率>	1	2	—	<4.0%>			
ユ	ー	ロ	計	株数・金額	1,018	2,000	7,940	1,031,688	
		銘柄数<比率>	5	10	—	<15.0%>			
(イギリス)				千英ポンド					
PRUDENTIAL PLC		325	301	539	78,635	保険			
VECTURA GROUP PLC		3,531	2,366	190	27,806	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス			
小	計	株数・金額	3,857	2,667	730	106,441			
		銘柄数<比率>	2	2	—	<1.5%>			
(スイス)				千スイスフラン					
AMS AG		123	84	594	66,780	半導体・半導体製造装置			
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN		31	35	869	97,688	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス			
NESTLE SA-REGISTERED		122	140	1,141	128,302	食品・飲料・タバコ			
PARTNERS GROUP HOLDING AG		18	15	1,138	127,924	各種金融			
小	計	株数・金額	296	275	3,744	420,695			
		銘柄数<比率>	4	4	—	<6.1%>			
(スウェーデン)				千スウェーデンクローナ					
SWEDBANK AB - A SHARES		260	246	5,114	64,852	銀行			
SVENSKA HANDELSBANKEN-A SHS		501	475	5,113	64,841	銀行			
小	計	株数・金額	761	722	10,228	129,693			
		銘柄数<比率>	2	2	—	<1.9%>			
(デンマーク)				千デンマーククローネ					
VESTAS WIND SYSTEMS A/S		158	186	7,575	132,121	資本財			
小	計	株数・金額	158	186	7,575	132,121			
		銘柄数<比率>	1	1	—	<1.9%>			
(香港)				千香港ドル					
CHINA EVERBRIGHT INTERNATIONAL LIMITED		6,920	6,760	6,509	92,049	商業・専門サービス			
BEIJING ENTERPRISES WATER GROUP LIMITED		11,560	14,280	6,183	87,431	公益事業			
ATA GROUP LTD		1,912	1,482	10,181	143,964	保険			
TENCENT HOLDINGS LTD		290	228	8,372	118,382	ソフトウェア・サービス			
小	計	株数・金額	20,682	22,750	31,246	441,827			
		銘柄数<比率>	4	4	—	<6.4%>			
(フィリピン)				千フィリピンペソ					
SM PRIME HOLDINGS INC		8,472	12,418	47,188	98,623	不動産			
小	計	株数・金額	8,472	12,418	47,188	98,623			
		銘柄数<比率>	1	1	—	<1.4%>			

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ・マザーファンド

銘柄	株数	株数	当期末		業種等
			評価額	比率	
	株数	株数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(インドネシア)	百株	百株	千インドネシアルピア	千円	
BANK MANDIRI PERSERO TBK	7,605	13,585	9,135,912	70,346	銀行
TELEKOMUNIKASI INDONESIA PER	24,950	22,625	8,846,375	68,117	電気通信サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	32,555 2	36,210 2	17,982,287 -	138,463 <2.0%>
(インド)			千インドルピー		
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	573	522	106,016	172,806	銀行
APOLLO HOSPITALS ENTERPRISE	413	657	61,267	99,865	ヘルスケア機器・サービス
BHARAT FINANCIAL INCLUSION L	561	506	60,707	98,953	各種金融
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,549 3	1,686 3	227,991 -	371,625 <5.4%>
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	73,575 59	83,484 60	- -	6,512,328 <94.6%>

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

外国投資信託証券

銘柄	口数	口数	当期末		比率
			評価額	比率	
	口数	口数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	千口	千口	千米ドル	千円	%
SBA COMMUNICATIONS CORP	-	5	846	93,961	1.4
合計	口数・金額 銘柄数<比率>	- 1	846 -	93,961 <1.4%>	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

○投資信託財産の構成

(2018年7月31日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 6,648,887	% 94.7
投資証券	93,961	1.3
コール・ローン等、その他	276,241	4.0
投資信託財産総額	7,019,089	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(6,673,744千円)の投資信託財産総額(7,019,089千円)に対する比率は95.1%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、1米ドル=111.01円、1ブラジルレアル=29.75円、1ユーロ=129.93円、1英ポンド=145.69円、1スイスフラン=112.36円、1スウェーデンクローナ=12.68円、1デンマーククローネ=17.44円、1香港ドル=14.14円、1フィリピンペソ=2.09円、100インドネシアルピア=0.77円、1インドルピー=1.63円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年7月31日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	7,019,089,623
コール・ローン等	273,677,553
株式(評価額)	6,648,887,832
投資証券(評価額)	93,961,472
未収配当金	2,562,766
(B) 負債	136,622,626
未払金	85,260,549
未払解約金	51,360,000
未払利息	337
その他未払費用	1,740
(C) 純資産総額(A-B)	6,882,466,997
元本	2,660,901,450
次期繰越損益金	4,221,565,547
(D) 受益権総口数	2,660,901,450口
1万口当たり基準価額(C/D)	25,865円

(注) 期首元本額2,868,847,976円、期中追加設定元本額297,464,294円、期中一部解約元本額505,410,820円。当期末現在における1口当たり純資産額2,5865円。

(注) 当期末現在において、当親投資信託受益証券を組み入れているベビーファンドの組入元本額の内訳は、下記のとおりです。

<組入元本額の内訳>

アライアンス・バースタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ	296,381,113円
アライアンス・バースタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ(年金向け)	1,339,882,556円
適格機関投資家私募 アライアンス・バースタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ-1	151,486,027円
適格機関投資家私募 アライアンス・バースタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ-2	206,567,302円
適格機関投資家私募 アライアンス・バースタイン・グローバル・グロース・オポチュニティーズ-3	666,584,452円

○損益の状況 (2017年8月1日~2018年7月31日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	74,610,857
受取配当金	73,742,699
受取利息	1,102,843
支払利息	△ 234,685
(B) 有価証券売買損益	738,670,767
売買益	1,144,935,042
売買損	△ 406,264,275
(C) 保管費用等	△ 1,916,520
(D) 当期損益金(A+B+C)	811,365,104
(E) 前期繰越損益金	3,711,452,989
(F) 追加信託差損益金	440,666,634
(G) 解約差損益金	△ 741,919,180
(H) 計(D+E+F+G)	4,221,565,547
次期繰越損益金(H)	4,221,565,547

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。